

特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会

**第14回 福祉問題の検証シリーズ**

「福祉現場の外国人労働者をめぐる問題の構造と対応のあり方を問う」

(開催要項)

**【概要】**

現在の日本は深刻な人手不足に直面しており、福祉分野も例外ではない。大学や専門学校等の統廃合や閉鎖が余儀なくされる中、現場においては外国人労働者に大きく頼る状況となっている。

しかし、こうした中、その受け入れや生活・労働環境において、人権に関わる課題・問題等も顕在化しつつある。

このような状況に鑑み、本シンポジウムでは、福祉現場における外国人労働者を巡る課題について、施設経営者、教育担当者、支援者等の立場から、実際の取り組み例をもとに、問題の構造的な背景と対応のあり方について少しでも明らかにすることで、支援のあり方について考えていきたい。

**【日時】** 2024年3月10日(日) 14時～17時

**【会場】** オンライン (Zoom) 配信 (定員 120名)

**【会費】** 会員 2,000円・非会員 3,000円・学生 1,000円

**【プログラム】**

開会・趣旨説明 ヴィラーク ヴィクトル (日本社会事業大学准教授、本協会理事)

発題者報告

- ・施設経営者の立場：保良 昌徳 (おきなわ長寿苑施設長、当協会会長)
- ・教育担当者の立場：絹木 憲司 (栃木介護福祉士専門学校校長)
- ・支援者の立場：塩沢 祥子 (国際厚生事業団、社会福祉士)

<ディスカッション及び質疑応答>

閉会の挨拶 松永 千恵子 (群馬医療福祉大学特任教授、当協会副会長)

**【お申込み】** <https://social-worker20240310s.peatix.com/> (申し込み期限：3月9日正午)

**【お問い合わせ】**

日本ソーシャルワーカー協会 TEL：03-5913-8871 FAX：03-5913-8872 E-mail：jasw@jasw.jp

**【後援】** (予定)

全国社会福祉法人経営者協議会、全国老人福祉施設協議会、東京都社会福祉協議会、日本介護福祉士養成施設協会、日本ソーシャルワーク教育学校連盟、日本ソーシャルワーカー連盟 (日本社会福祉士会、日本精神保健福祉士協会、日本医療ソーシャルワーカー協会)、日本介護福祉士会 (順不同、法人格省略、依頼中を含む)

以上